

Mizuho Daily Market Report

2023/11/23

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	148.94	149.54	+1.15	▲1.82
EUR	1.0916	1.0888	▲0.0023	+0.0040
AUD	0.6540	0.6543	▲0.0013	+0.0034
SGD	1.3400	1.3419	+0.0034	▲0.0085
CNY	7.1444	7.1648	+0.0241	▲0.0820
MYR	4.6804	4.6770	+0.0200	+0.0045
THB	35.22	35.21	▲0.02	▲0.24
IDR	15575	15575	+135	+40
PHP	55.49	55.48	+0.08	▲0.36
INR	83.32	83.32	▲0.03	+0.17
VND	24199	24240	+4	▲57

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.404%	+1.2 bp	▲12.7 bp
日本(10年)	0.725%	+2.2 bp	▲7.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.560%	▲0.6 bp	▲8.4 bp
オーストラリア(5年)	4.138%	▲0.7 bp	▲9.3 bp
シンガポール(5年)	2.930%	+0.7 bp	▲2.4 bp
中国(5年)	2.565%	+1.6 bp	+4.8 bp
マレーシア(5年)	3.617%	▲0.2 bp	▲2.0 bp
タイ(5年)	2.646%	+1.5 bp	▲12.9 bp
インドネシア(5年)	6.655%	+2.4 bp	▲10.1 bp
フィリピン(5年)	6.214%	+0.4 bp	▲9.8 bp
インド(5年)	7.241%	▲1.8 bp	+4.4 bp
ベトナム(5年)	2.000%	▲20.0 bp	▲20.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	35,273.03	+0.5%	+0.8%
N225(日本)	33,451.83	+0.3%	▲0.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,352.02	+0.5%	+0.8%
ASX(オーストラリア)	4,069.60	▲0.0%	▲0.3%
FTSTI(シンガポール)	3,114.92	+0.6%	▲0.5%
SSEC(中国)	3,043.61	▲0.8%	▲1.0%
KLSE(マレーシア)	66,023.24	+0.1%	+0.5%
SETI(タイ)	6,906.95	▲0.8%	▲0.7%
JKSE(インドネシア)	1,455.89	▲0.5%	▲0.7%
PSE(フィリピン)	6,253.18	+0.7%	+1.3%
SENSEX(インド)	1,414.15	▲0.7%	▲0.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,113.82	+0.3%	▲0.8%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	275.11	▲0.7%	▲0.6%
金	1,990.17	▲0.4%	+1.5%
原油(WTI)	77.10	▲0.9%	+0.6%
銅	8,353.00	+0.0%	+2.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.80	—	150.00
EUR/USD	1.0820	—	1.0970
AUD/USD	0.6330	—	0.6610
USD/SGD	1.3320	—	1.3580
USD/CNY	7.1150	—	7.2030
USD/INR	4.6570	—	4.7030
USD/THB	34.80	—	36.20
USD/IDR	15480	—	15620
USD/PHP	55.00	—	57.00
USD/VND	82.80	—	83.65
USD/VND	24,100	—	24,800

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は148円台半ばの水準でオープン。前日米国時間に公表されたFOMC議事要旨のタカ派的な内容を受けて下落相場は一服。148円台前半で推移したが、午後に入り米金利が上昇したこと受けドル円も148円台後半までまで上昇し、海外時間に渡った。
アジア通貨は軟調推移。前日のFOMC議事要旨の結果を受けたドル高の流れを受け、アジア通貨は対ドルで下落。

海外時間のドル円はアジア時間の流れを引き継ぎ、欧州時間には149円台前半まで上昇し米州時間へ。米州時間入り後、米金利が低下に転じたことを受け148円台後半まで反落したが、その後発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数共に予想より良好な結果を受け、ドル買いが優勢となり、149円台まで戻す。続いて発表された米11月ミシガン大学消費者マインド指数(確報値)のヘッドラインと構成項目の5-10年期待インフレが総じて上方修正された結果を背景に、ドル買いが強まり、149円台半ばまで続伸。午後は米感謝祭を明日に控え、小幅に上げ幅を縮小させ149円台半ばでクローズした。

【金利】

米金利市場は、中長期で主に小幅上昇。米国感謝祭を控え薄商いとなるなか、米州時間朝方の指標が強めに出了ことで、発表後より売りが強まり金利上昇したが、引けにかけては買い戻される展開。

【予想】

本日のドル円は動意に欠ける展開か。日本休日に加え米国も休日となる中、方向感はいくつかと予想。

【本日の予定】

(日本) 休場 勤労感謝の日
(アジア) 10月 シンガポール CPI
(アジア) 10月 貿易収支
(アジア) 11月 豪 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(アジア) インドネシア 金融政策会合
(欧州) 11月 ユーロ圏 造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 11月 仏 企業景況感 / 製造業信頼感指数 / 生産アウトック指数
(欧州) 11月 仏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 11月 愛 消費者信頼感指数
(欧州) 11月 独 造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 11月 英 造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(米国) 休場 感謝祭

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。